

【様式1】

学生等の学びを継続するための緊急給付金申請書
《二次募集》

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構の「学生等の学びを継続するための緊急給付金」を申請します。

私が現在、日本学生支援機構の奨学生である場合は、日本学生支援機構が保有する私の口座情報を本緊急給付金の振込先情報として利用することに同意します。

1. 基本情報

				提出年月日	2022年 2月 日			
所属する学校名		拓殖大学						
学生番号/所属/学年		G・T /		学部・研究科・別科/			年	
氏名	カナ						外国籍者のみ記載	
	漢字 (ローマ字)						国籍: 在留資格:	
生年月日(西暦)		年 月 日生		電話番号				
機構の奨学生番号 ※機構の奨学生のみ記入ください。		—		—				
		—		—				
		—		—				

2. 振込先情報

※ 日本学生支援機構の奨学生は記入不要(口座のコピーも不要)です。機構への届出口座へ振込となります。ただし、日本学生支援機構の奨学生であっても日本学生支援機構に登録している口座が解約済であるなどの理由により、学生等の学びを継続するための緊急給付金の受取りに支障がある場合は記入してください(日本学生支援機構の奨学金の登録口座については、別途、変更の届出が必要です)。

学生本人名義の口座であること。

口座名義(カナ氏名) ※通帳記載の口座名義人を記入	
------------------------------	--

(ゆうちょ銀行以外の金融機関)

金融機関名・支店名	銀行 信用金庫 農協			支店 営業所 出張所
金融機関コード	店舗コード			
預金種別	普通預金			
口座番号 ※右詰で記入				

(ゆうちょ銀行)

ゆうちょ銀行	記号				
	番号				

学生番号： _____ 氏名： _____

3. 申し送り事項

- ※ 【兄弟姉妹の人数】 【母子父子家庭の確認】 は**全員必ず記入**してください。
- ※ 証明書の提出が困難な理由や多子世帯、ひとり親世帯等であることなど、大学等に申し送りすることがあれば記入ください。なお、こちらに質問などを記載しても返信致しません。
- ※ できるだけ**詳しく具体的に記述**してください。
- ※ 大学等1年生で予定していたアルバイトがなくなった場合等は、そのような事情を記入ください。

【兄弟姉妹の人数】 申請者本人・就学者・就学前**含む**、社会人は**除く**。 _____ 名

【母子父子家庭】

母子家庭 ・ 父子家庭 ・ どちらでもない (いずれかを○で囲む)

【証明書類が提出できない事情】

(該当者のみ・誰の、何の書類が、なぜ提出できないのか等を記述)

【その他、困窮理由等】

(アルバイトで月額いくら稼ぐ予定であったができなくなった、自宅通学生で家庭からの支援が受けられない事情など)

4. 添付書類

- ※ 該当書類の「チェック」欄に「○」もしくは「×」を記入してください。該当がない場合は、添付する書類名をその他に記載のうえ、「チェック」欄に「○」を記入してください。

チェック	書類名
	預貯金通帳の写し (口座番号等のわかるページ)
	アパート等の賃貸契約書の写し等 (自宅外生のみ)
	新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている受給証明書等 (例：持続化給付金、緊急小口貸付など) の写し (提出可能な場合)
	アルバイト先からの給与明細 (学生本人) (減額前、減額後 ※減少がわかるものが昨年度に係るものである場合、本年度のアルバイト収入が改善していないことがわかるものも添付すること)
	保護者の方の収入が減少したことがわかる証明書類 (例：2019年と2020年の課税証明書等)
	奨学生証など認定証の写し
	在留カードのコピー (両面) ※外国籍者のみ
	その他 (_____)

ご記入いただいた情報は、機構の学生支援緊急給付金のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、文部科学省、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。